

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」近江八幡駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			○	運動するスペースとしては狭いためスペースの有効活用ができるように検討する。
	②	職員の配置数は適切であるか			○	配置数と担当支援数の差が大きいため、今一度精査する。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	床はバリアフリーだが、柱の位置や部屋区分が適切でない。柱については変更難しいが、部屋の区分けについては利用時間や利用人数によって都度調整するなどして対応する。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		ホームページには公開しているが会報では公表できていないため、教室掲示等も行い周知する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月 1 回のテーマ研修やブロック研修等受講している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		イベント、小集団活動、ペア活動の際に行っている。複数担当の児童に対してはチームケアできている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			○	担当者からの発信により行われていた。全職員が共有できる場を作る。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	担当者からの発信により行われている。その日の振りかえりはないが、ミーティングの際カンファレンスを行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		サービス担当者会議の開催そのものが少なかったため、保護者様からのニーズを把握し関係機関との連携等も図っていく。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		緊急連絡カード等の作成はあるが、連携までできていない。緊急時にすぐに対応できるように、フローチャートを作成し対応できるようにする。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		相談支援事業所や保護者様からの情報共有のみ相談支援事業所を通して情報共有をすることが多い。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		事例がないため提供する機会がない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	専門機関との連携自身がほぼないため研修を受けることはない。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	交流の機会があれば、利用者様へも通知を行い周知する。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	放デイ連絡協議会は実施されているが、参加する職員が限られている。内容の周知を行えるようにする。
関係機関や保護者との連携	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			全員ではないが、部分的に行っている。ミーティングの際にカンファレンスを行い共有する。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		小集団では児発の保護者様に対して実施しているが、放デイに対しては実施できていないため、実施方法を検討する。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか			○	苦情対応に迅速性はないため、早急に対応できるように心がける。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ラインにて通知しているが、周知方法をライン以外にも考える。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域へ発信する機会は持っていないため、発信する機会があれば、教室掲示や保護者様を通じてなど周知方法を検討する。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	医師の指示書はないが、保護者様からお聞きして対応していく。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」近江八幡駅前校

保護者等数（児童数）：65 回収数：45 割合：69 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	30	14	1	（ご意見） 机上課題は十分なスペースがあるが体を使う遊びには少し狭い。 （対応） 活動場所が確保できるように、同時刻に支援している指導員同士が支援内容の順番を考えたりする。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	40	5	0	（ご意見） 適切に対応できるスキルとそうでない所もあり、少し残念に思うことがある。 （対応） 職員一人ひとりがスキルアップできるように、日々の支援に真摯に向き合っていく。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	28	14	3	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	42	3	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	41	4	0	（ご意見） 毎回異なる支援をしてもらっていて本人は楽しく取り組んでいる。 （対応） 今後も児童が楽しめる支援を行えるようにしていく。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	15	25	（ご意見） 交流があるとは説明を受けていない。 （対応） 交流する機会があれば、教室掲示や LINE 等で周知する。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	44	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	43	2	0	（ご意見） 理解していただけるよう伝えたり、分かってくださって助けにもなりましたが、発達が低学年レベルでも背が高いと外見で出来るとも思われることもあるので、申しおくりなどで伝達をしっかりと欲したい。 （対応） 職員同士の情報共有を密にして全職員でお子様に関われるようにする。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	41	4	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	22	18	（ご意見） 保護者同士の交流会のようなものに参加したことがない。 （対応） 保護者様同士が交流できる場を設定できるように検討する。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、	32	13	0	（ご意見） 苦情事態がない。 伝えられる職員には伝えた。伝え方や言い方を考える必要はあるのかもしれないが、子どもの理解はして欲しい。

		苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか				(対応) 再度保護者様の思いをお聞きすることを心がけ、職員間で共有し早急に対応できるようにする。 お子様の表情等を気にかけて寄り添えるようにする。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	44	1	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	16	4	(ご意見) HPをみないのでわからない。 (対応) HPの更新をでき限り出来るようにしていく。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	38	7	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30	12	3	(ご意見) あると思うが見ていない。 (対応) 保護者様が拝見できるようにするなど周知できる方法を検討する。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	21	2	(ご意見) その時にないのでわからない。 避難訓練や救出訓練に参加しているかは知らない。 (対応) 実施する日や実施内容を教室掲示やLINE等を使い周知する。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	43	2	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	44	1	0	(ご意見) 苦手な雰囲気感は出さないで欲しい。子どもからもがっかりした言葉を聞いたので残念です。またの機会があれば、その辺りの配慮もして欲しい。 子育ての不安や悩みを毎回聞いてもらい有難い。 (対応) 再度保護者様の思いをお聞きすることを心がけ、職員間で共有し早急に対応できるようにする。 お子様の表情等を気にかけて寄り添えるようにする。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。